禁裏御所御用日記 三九

826
371
91

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

寅ノ正十一ヵ

村雲

左府生藤原清信

安永五丙申年二月十日改

村雲

土山

大正
6, 4, 13
購求

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永五丙申年二月十日改

御

安永五丙申年二月十日改

従五位上

村雲　左将監藤原近信　キノブ　六十八

兼　主計権助

山中　右将監大江秀品　ヒデノリ　六十四

兼　参河守

従五位下

鳥山　左将監源吉亮　トシスケ　五十八

渡辺　左将監源供圀　トモクニ　五十五

鈴木　右将監紀淑長　キヨナガ　六十六

兼　常陸介

兼　筑後守

大正
6. 4. 13
購求

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永五

御

院

日上

三上
左将曹秦武次（タケツグ）
五十五
兼 壹岐守

村田
左将監藤原利秦（トシユキ）
年九

正六位上

土山
故武真養子
左将監源武匡（タケマサ）
四十二
兼 駿河守

土山
右将監秦武韶（タケツグ）
四十九
兼 安藝守

山本
右将監源尚紀（ナラノリ）
六十七
兼 對馬守

調子
右将監秦武堅（タケカタ）
六十四
兼 主税女允

鈴木
左将監紀伴寛（トモヒロ）
四十五

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

安永五

御

院　　日上　　日上

正六位下

三上

左将曹秦武次（メテツグ）

五十五

兼　壹岐守

村田

左将監藤原利泰（トシユキ）

三十九

三上　故武義養子

右将監秦武春（メテハル）

三十四

水口　故清一男

右将監身部武清（メテキヨ）

三十八

兼　越後从

山本　尚紀男

右将曹源尚芳（ナヲヨシ）

三十八

調子　故武弘男

右将監下毛野武敬（メテノリ）

二十八

兼　筑後守

院　申四ノ二　正六位上　左近衛将監

正六位下

兼

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

院 院

日上

三宅 故意宣跡目 ナガモト
右将曹源良意
五十四

山中 秀品男 レゲマス
左将監大江蕃全
二十七

兼 玄蕃権助

水口 故清綱養子 ナリキヨ
左将監身部成清

兼 伊豆守 下総守
五十三

水口 故清流名跡 キヨヨシ
左将監身部清義
三十六

調子 故武言養子 タケノブ
右将曹平毛野武述
二十七

三沢 ヨシヒロ
志摩守源善浩
二十六

申六月十七日死去

従六位上

鳥山 吉亮養子 トシアキ
右将監源吉晃
二十九

土山 武詔男 タケキ
左衛門尉養武城
二十二

申二月廿四左将曹

安永五

御

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永五

御

院

申二ノ廿四 左将曹

鳥山吉亮養子 トシアキ
右将監源吉晃
二十九

土山武韶男 タケキ
左衛門尉養武城
二十二

兼 讃岐守

水口清堅男 ナガキヨ
右将曹身部長清
十九

土山武匡男 タケトキ
右将監源武辰
十八

兼 淡路守

水口故冨清二男 ノリキヨ
左将曹身部兼清
二十九

三上武次養子 タケマス
右将曹養武統
三十一

兼 信濃守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

院

日上

水口三郎左衛門
従六位下

院

日上

従六位上 酉ノ正ノ十九

鈴木長之養子
右將曹紀淑範
二十二

院

日上

三上武春養子
右將曹蔡武房
二十一

調子武坚田
右府生蔡武重
三十二

土山故孝貞養子
右將曹源厚典
四十六

鈴木伴寛男
右府生紀崇名
十九

崎路
右將曹糀椿垣
十九

水口故清弼跡目續養子
右將曹身部清音
三十五

魚 周防人
三十五

安永五

従六位上

水口成清養子
右將曹身部清重
十七

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永五

御

院

従六位上

安永五

従六位上

木口成清養子
花將曹身部清重
キヨシゲ
魚上野奴 十七

山中秀品二男
花將曹大江榮全
シゲタケ
十七

富田調子改武音二男
花將曹下毛野敦光
アツミツ
十八

三沢善治相續
花將曹源澄爲
スミタメ
三十一

三上改常運男
右府生秦常雙
ツネアヤ
十五

村雲近信養子
花將曹藤原敬信
ユキノブ
二十

三上武統男
花府生秦武逸
タケハヤ
十二

院

三十二

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永六丁酉年正月十六日改

十

十カノブ

申十一月

水口清蔭養子
花山院生身入部清水（キヨミヅ）
十八

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

御

安永六丁酉年正月九日改　十

従五位上　村雲　尾張　主計権助　六十九

従五位上　九将監藤原近信（チカノブ）　六十九

従五位下　鳥山　尾張　参河守　六十五

丙十一ノ九日死　山中　右将監大江秀品（ヒデノリ）　六十

鈴木

従五位下　鳥山　尾張　左将監源吉亮（トシスケ）　五十九

従五位上　渡辺　左将監源供図（トモクニ）　五十六

丙ノ二ノ九四日

鈴木　右将監紀淑長（キヨナガ）　六十七　播磨守　申替

尾張　常陸介

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

調子武敬
鈴木伴寛
正六位上水戸藩
従五位下 丙ノ二ノ十四

土山左将監源武匡 タケマサ
土山左将監養武韜 タケワグ 五十
山本兵部安藝守 四十三
鈴木兵部駿河守
調子左将監源尚紀 ナヲノリ 六十八
鈴木兵部對馬守
調子左将監養武堅 タケカタ 六十五
鈴木兵部主税助
土山左将監紀伴寛 トモヒロ 四十六

三上左将曹養武次 タケツグ 五十六

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

安永六

御

従

従

正六位下 四ノ十二ノ十九

従五位下 四ノ二ノ九

同日申酉

院

同

同

同

三上 左将曹秦武次 タケツグ 五十六

兼 壹岐守

村田 左将監藤原利泰 トシユキ 四十

三上 右将監秦武春 タケハル 三十五

山本 左将監源尚芳 ナヲヨシ 三十九

水口 右将監身人部武清 タケキヨ 伊勢守 三十九

兼 越後守

調子 右将監下毛野武敬 タケノリ 三十九

兼 筑後守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

従

土山
左将曹蔡武城（タケキ）
二十三
兼 讃岐守

鳥山
従六位上
（西ノ十二ノ十九）正六位下

院同
三宅 故意与豆跡目
右将曹源良意（ナガモト）
五十五

同
山中
左将監大江蕃全（シゲマス）
二十八
兼 玄蕃権助

水口 故清弼養子
左将監身人部成清（ナリキヨ）
五十四
兼 千総守

水口 故清流養子
左将監身人部清義（キヨヨシ）
三十七

三沢
志摩守源善治（ヨシヒロ）
二十七

鳥山
右将監源吉晃（トシアキ）
三十

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

安永五

御

従

従

院

土山
左将曹秦武城（タケキ）
二十三
兼 讃岐守

水口（清堅男）
右将曹身人部長清（ナガキヨ）
二十

土山
右将監源武辰（タケトキ）
十九
兼 淡路守

水口（改富清二男）
左将曹身人部兼清（ノリキヨ）
三十

三上（武次養子）
右将曹秦武虎（タケトラ）
三十二
兼 信濃介

土山（故秦負養子）
左将曹源厚典（アツノリ）
四十七

院

三十

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

安永五

御

従

同 院

同十二ノ十九
従六位上

調子 武坚男
右ノ府生 蔡武重 タケシゲ
三十三

富
右将曹下毛野敦光 アツミツ
十九

三沢 善治相續 スミノメ
左将曹源澄為

安永五

御

従

従

同

院

調子 武堅男
右ノ府生 秦武重
三十三

富
左将曹 下毛野敦光
十九

三沢 善治祠績
左将曹 源澄為
三十二

三上 警常運男
右ノ府生 秦常雙
十六

村雲 近信養子
左将曹 藤原敬信
二十一

三上 武毓男
左ノ府生 秦武遠
十三

水口 清義養子
左ノ府生 身人部清永
十九

水口 清音養子 山中
左ノ府生 身人部清房
三十

三十六

薗 周防外

酉ノ十二ノ十九
従六位上

酉ノ十二ノ十九
薗

酉ノ十ノ十六

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

西ノ九ノ六八

安永七戌年四月十三日改　四拾弐人

従五位上　安永七戌年四月十三日改　四拾弐人

止

村雲

天将監藤原近信（チカノブ）　七十

薫　主計権助

鈴木

右将監紀淑長（キヨナガ）

山中

大江秀方（ヒデカタ）

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永七戊年四月十三改

御

従五位上　安永七戊年四月十三改　四拾歳人

村雲

鈴木　主計権助　七十

兎　右将監藤原近信（チカノブ）

従五位下　島山

渡辺　右将監紀淑長（キヨナガ）　卒八

兎　播磨守

土山　右将監源吉亮（トシスケ）　六十

兎　駿河守　四十四

従五位下　島山

渡辺　右将監源供図（トモリニ）　五十七

土山　右将監源武臣（タケミ）　四十

兎　駿河守

右水監

兎　對馬守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

安永

従五

正六位上

調子

水口

右将監身部武清 メケキヨ

四十

薫 伊勢守

調子

右将監秦武堅 メケカメ

安永

調子

山中

右将監秦武詔 メケツリ

五十一

薫 安藝守

右将監源尚紀 ナヲノリ

六十九

薫 對馬守

右将監下毛野武敬 タケノリ

三十

薫 筑後守

鈴木

右将監紀伴寛 トモヒロ

四十七

薫 主殿女名

土山

右将監秦武詔 メケツリ

五十一

薫 安藝守

山木

調子

右将監秦武詔 メケツリ

五十一

薫 安藝守

右将監源尚紀 ナヲノリ

六十九

薫 對馬守

右将監下毛野武敬 タケノリ

三十

薫 筑後守

鈴木

右将監紀伴寛 トモヒロ

四十七

薫 主殿女名

山中

大江秀方 ヒデフサ

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

安
従五位

従五位

院

正六位上

水口 調子 四十七

三上 右将監 身人部武清 タケキヨ

村田 左将監 蔡武堅 タケカメ 六十六

三上 伊勢守 四十

正六位上

三上 右将監 蔡武次 タケツグ 五十七

村田 左将監 蔡武堅 タケカメ 六十六

三上 伊勢守 四十

正六位上

山本 左将監 源尚芳 ナヲヨシ 四十

三上 右将監 蔡武春 タケハル 三十六

村田 左将監 藤原利蔡 トレユキ 四十一

三上 伊勢守 四十

右将監 蔡武次 七十

薦 對馬守

薦 壹岐守

薦 主殿女允

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

山中

大江秀方 シゲフサ

正六位下 院三宅

山中 日 日吉典代

右将曹源良意 ナガモト 五十六

左将監大江茂全 シゲマス 二十九

兼 玄蕃權助

水口 日

左将監身部成清 ナリキヨ 五十五

兼 下總守

従六位上

鳥山 日 正六位上

右将監源吉晃 トシアキ 三十一

兼 下總守

水口

左将監身部清義 キヨヨシ 三十八

三沢

志摩守源善治 ヨシヒロ 二十八

安永

従五

土山

左将曹蔡武城 タケキ 二十八

水口

兼 讃岐守 二十四

右将曹身部長清 ナガキヨ 二十一

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

院

従五位

安

従五

三沢

志摩守源善治 ヨシヒロ 二十八

二十八

土山

水口

土山

三上

水口

右将曹養武城 ヤケキ 二十八

右将曹身久部長清 ナガヤケキヨ 二十一

薦 讃岐守 二十四

右将監源武辰 ヤケトキ 二十

薦 淡路守

右将曹身久部薦清 ヤケキヨ 二十一

薦 佐渡守

右将曹養武颯 ヤケマス 二十三

薦 信濃守

右将監源尚紘 七十

薦 對馬守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

山中

大江秀方（シゲフサ）

院　ゆ八ノ九　ゆ十二ノ九九

土山

左将曹源厚典（アツノリ）　監

鈴木　仲宣男　四ノ八

同　ム子十

左府生紀宗名　将曹

岸大路

左将曹橘持垣（モチガキ）

二十一

水口　成活養子

左将曹身人部清重（キヨシゲ）

二十一

魚上野奴

十九

院　同（従六位下）

富　故秀品二男（シゲノリ）

左将曹大江栄全

十九

調子　武堅男

右府生蔡武重（メテシゲ）

三十四

左将曹下毛野敦光（アソミ）

三十七

院　安　従六位下

従五

従六位下

水口

左将曹身人部清春（キヨハト）

二十

魚周防奴

三十七

三沢

左将曹源澄為（スミノメ）

三十三

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

安 従六位下 水口
従五 左将曹身人部清音 二十
従六位下 三沢
左将曹源澄為 三十三
三上 改常運男
右府生蔡常雙
村雲
左将曹藤原敬信 十七
三上 武綱ヲヤ
左府生蔡武逸 二十二
十四
水口 諸義養子
左府生身人部清永 二十
燕 和泉守

右将監源尚紀 七十
燕 對馬守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

安永八亥年正月廿二日改

従五位上　村雲　左将監藤原近信　七十一

山中

大江秀芳　シゲフサ

山中蕃金四万

右府生大江秀芳　シゲフサ　八

水口清音養子

左将曹身人部清房　キヨフサ　三十一

三沢　ぬノ八ノ九三死

右府生源澄發　スミル　十

調子故武述養子　タケヨシ

ぬノ八ノ九

左府生下毛野武弥　二十七

村雲　近信次男　ぬノ十二ノ九九

右府生藤原惟信　ノブ　十六

御

安永八亥年正月廿二日改

従五位上

村雲　左将監藤原近信（チカノブ）　七十一
　蕪　主計権物

鈴木　右将監紀滋長（キヨナガ）　六十九
　蕪　播磨守

従五位下

渡辺　左将監源供図（トモツネ）　五十八
　蕪　駿河守

土山　左将監源武邑（タケマサ）　四十五
　蕪　安藝守

土山　右将監蔡武韶（タケツグ）　五十二
　蕪　對馬守

山本　右将監源尚紀（ナヲノリ）　七十
　蕪

安永二

御

正六位上

調子
右將監下毛野武敬（メケノリ） 三十一
薦 筑後守
鈴木
左將監紀伴寛（ヨリヒロ） 四十八
薦 主殿允
水口
右將監身人部武清（メケキヨ） 四十一
薦 伊勢守

調子
右將監
三上（院）
左將曹秦武坚（タケカタ） 六十七
薦 壹岐守
村田（月）
左將監藤原利兼（トシカネ） 四十二
三上（月）
右將監秦武春（タケハル） 三十七
山本（月）
左將監源尚芳（ナヨシ） 四十一

正六位下

三宅（月）
右將曹源良意（ナカモト） 五十七
山中（月）
左將監大江秦全（シゲマス） 三十
薦 玄蕃權助（院主典代兼）
水口（月）
左將監身人部成清（ナリキヨ） 五十六
薦 下總守

西ノ九ノ六八

山中

大江秀方（シゲフサ）

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

安永

御

正六位下

三宅 同 右将曹源良意 ナカモト 五十七
山中 同 左将監大江蕃全 シゲマス 三十 院主典代兼
水口 同 左将監身人部成清 ナリキヨ 五十六
鳥山 右将監源吉晃 トシアキ 三十二
水口 左将監身人部清義 キヨヨシ 三十九
三澤 志 犀寺源蕃浩 ヨシヒロ 三十
土山 左将曹紫小武城 タケキ 二十五

従六位上

鳥山 右将監藤原利蕃 四十二
三上 同 右将監紫武春 メタハル 三十七
山本 同 左将監源苗芳 ナヨヨシ 四十一

従六位上

鳥山 右将曹身人部長清 ナカキヨ 二十二
水口 右将曹源良意 ナカモト 五十七
山中 左将監大江蕃全 シゲマス 三十 院主典代兼
水口 左将監身人部成清 ナリキヨ 五十六
鳥山 右将監源吉晃 トシアキ 三十二
水口 左将監身人部清義 キヨヨシ 三十九
三澤 志 犀寺源蕃浩 ヨシヒロ 三十
土山 左将曹紫小武城 タケキ 二十五
鳥山 右将監藤原利蕃 四十二
三上 同 右将監紫武春 メタハル 三十七
山本 同 左将監源苗芳 ナヨヨシ 四十一

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

安永

御

従六位下

山中 故秀品次男 大江榮全 二十

侍従 三沢 従六位下 左將曹大江秀方 シゲフサ

調子 武堅男 タケシゲ 右ノ府生秦武重 三十五

院 右ノ府生秦武重 タケシゲ 三十五

富 アツミツ 左將曹下毛野敦光 二十一

同 左將曹源澄爲 スミメ 三十四

士山 院 右將監源武辰 タケトキ 二十一

魚 淡路守 快 ヨシ 三上 武次養子 タケツグ

重ノ十一ノ九改 水口 左將曹身人部兼清 キヨ 三十三

魚 佐渡守 三上 武次養子 タケツグ 右將曹秦武統 タケスミ 三十四

魚 信濃女 士山 院 左將監源厚典 アツノリ 四十九

鈴木 律 男 同 左將曹紀宗名 ムネナ 二十二

岸大路 左將曹橋持垣 モチガキ 二十二

水口 成清養子 左將曹身人部清重 キヨシゲ 二十

魚 上野女

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

従六位下

山中故秀品次男 三沢 従六位下

三上改常運男 右ノ府生秦常雙 十八

村雲 左ノ将曹藤原敬信 二十三

三上武毗男 左ノ府生秦武遠 十五

水口清義養子 左ノ府生身人部清永 二十一

魚 和泉守

山中蕃全男 左ノ将曹大江秀芳 九

水口清吉養子 左ノ将曹身人部清房 三十二

卯ノ十ノ十日

左ノ将曹橘持垣 二十三

水口成清養子 左ノ将曹身人部清重 二十

魚 上野介

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

御

安永

安永八亥年正月九日夜
十七ヨリ二月八日改

従五位上

鈴木

村雲

右将監藤原近信

魚 主計権助 七十三

鈴木

右将監紀淑長 キヨナガ

魚 播磨守 七十九

七十一

人數四拾人 二

将監 左十人
右九人

将曹 左十人 キニ
右三人

府生 左二人
右四人

受領 壹人

調子 故武速養子

村雲 右府生下毛野武好 メケヨシ 二十八

右府生藤原猶信 カツノブ 十七

安永

御

人數四拾人

将曹 左十人 受領 壹人
右三人

安永八年正月九日夜
十七年二月八日改

従五位上 村雲

従五位下 渡辺

従五位下 鈴木

従五位上 右将監藤原近信 三十七

従五位下 土山

薦 主計権助 七十一

薦 播磨守 七十一

従五位下 土山

右将監紀淑長 キヨナガ 七十九

従五位下 右将監源武毛 タケマサ 七十一

従五位下 土山

右将監源供圀 トモクニ 五十八

薦 駿河守 四十七

従五位下 土山

右将監紀武韶 タケツグ 五十二

薦 安藝守 四十二

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

安永

御

人

正六位上

調子 故武速養子

花房生下毛野武好（タケヨシ） 二十八

調子

山本 右将監源尚紀（ナラノリ） 七十二

薦 對馬守

調子

右将監毛野武敬（タケノリ） 二十三

薦 筑後守

鈴木 右将監紀伴寛（ヨリヒロ） 四十八 五十

薦 主税女名

水口 右将監身人部武清（タケキヨ） 四十 五

薦 伊勢守

調子

右将監蔡武堅（タケカメ） 六十七 九

三上 右将曹蔡武次（タケツグ） 五十八 六十

薦 壱岐守

村田 右将監藤原利基（トシユキ） 四十 四

安永五

御

人

正六位上

調子

右将監蔡武堅（タケカメ）
六十七
九

正六位下

三上 院

右将曹蔡武次（タケツグ）
九十八
六十

三上 日

蔥生典代

壱岐宇
六十

村田 日

左将監藤原利蔡（トレユキ）
四十日
四

三上 日

右将監蔡武春（タケハル）
三十七

山本 日

左将監源尚方（ナヲヨシ）
九

三宅 日

右将曹源良意（ナガモト）
五十七
九

山中 日

左将監大江茂全（シゲマス）
三十

蔥 玄蕃権助

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

人

従六位上

水口 故土山水口清流名跡 キヨヨシ 四

右将監源吉昌 トシアキ 三十二

左将監身人部成清 ナリキヨ 五十六 八

薗 下総守

子 故武速養子

正六位下

土山 三十一

水口 四

右将曹身部長清 ナガキヨ 二十 四

正六位下

土山 三十一

左将曹蓑武城 タケキ 二十九 七

薗 讃岐守

従六位上

水口 故土山水口清流名跡 キヨヨシ 四

三沢 志摩守源善治 ヨシヒロ 四十一

左将曹身人部清義 キヨヨシ 四十九

薗 下総守

正六位下

土山 院

右将監源武辰 タケトキ 二十一 三

薗 淡路守

水口 故富清二男

左将曹身人部熊清 クマキヨ 三十四

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

人

正六位下

水口

右将曹身部長清 ナガキヨ

二十二

土山 院

右将監源武辰 タケトキ

蕪 淡路守

二十一

三上 武次養子

右将曹秦武毓 タケマス

蕪 信濃少

三十四

水口 故富清二男

右将曹身部熹清 キヨ

蕪 佐渡守

三十四

土山 院

右将監源厚典 アツノリ

四十九

五十一

鈴木 伴寛男

右将曹紀宗名 ムネナ

二十四

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

従六位下 三上 故常運男
村雲

右二府生秦常雙 ツネアヤ 十八 二十

人

従六位上 三沢 文十九

右将監 源澄為 スミメ 三十四 六

右将曹下毛野敦光 アツミツ 二十四 三

調子 武坚男

右府生秦武重 タケシゲ 三十五 七

子ノ六ノ十四蔦仕

山中 別家 改秦氏次男 シゲヤケ

右将曹大江榮全 シゲヤケ 蔦 隼人佑 二十二

蔦 上野从 二十二

右将曹秦部清重 キヨシゲ 四

右将監 源 モトガキ 二十五

右将曹橘持垣 モチガキ 二十五

右将監 岸 路 改武速養子

轉任 九ノ廿三

水口成清養子

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

人

従六位上

左将曹源澄爲

三十四

従六位下

三上

村雲

三上武統男

左府生秦武逸

十五

水口清養子

左府生秦清永

和泉守

二十二

山中

従十ノ九

水口清養子

左府生秦江秀芳

九十一

左将曹身人部清房

三十二

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永十七年二月八日改

従五位上

村雲

左将監藤原近信

主計権助　七十三

鉄炮

安永十七年二月八日改

従五位上

村雲

左将監藤原近信

主計権助　七十三

人

四拾人

渡邊

水口清房男

三ノ二ノ九六

左府生源

左将監

右将曹

左府生

受領壱人

水口清房男

三ノ二ノ九六

左府生源供資

三ノ二ノ九六

右府生身人部清起

三ノ二ノ九六

村田利泰男

三ノ二ノ九六

右府生藤原武詰

三ノ二ノ九六

右府生身人部清和

三ノ二ノ九六

調子

七ノ四ノ九八

村雲

七ノ二ノ十九

右府生下毛野武好

三ノ二ノ九六

右府生藤原惟信

三ノ二ノ九六

周子

改武述養子

康流

将曹

近信次男

将曹

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

安永十七年二月八日改

従五位上　村雲　主計権助　七十三

鈴木　播磨守　七十一

従五位下　渡辺　備後守　六十一

土山　播磨守　四十七

右将監藤原近信（チカノブ）

右将監紀淑長（キヨナガ）

右将監源俊園（トモソノ）　六十

右将監源武定（タケサダ）

右将監秦武都（ハタノツノミ）　五十四

従五位下

土山　播磨守

右将監源俊園（トモソノ）　六十

右将監源武定（タケサダ）

右将監秦武都（ハタノツノミ）　五十四

安藝守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

天明元年
十八ノ十七
従五位下

三上
院

村田
日

左将曹蔡武次（タケツグ）監
蕪 壹岐守 六十

左将監藤原利泰（トシユキ）

三上

正六位上

調子

山本

右将監源尚紀（ナヲノリ）
蕪 對馬守 七十二

水口

右将監下毛野武敬（タケノリ）
蕪 筑後守 三十三

鈴木

左将監紀惟寛（コレヒロ）
蕪 主税女允 五十

右将監身人部武清（タケキヨ）
蕪 伊勢守 四十三

右将監蔡武堅（タケカタ）
六十九

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

安永

御

天明元七年
従五位下

三上院 右

村田 日 左

三上 日 右

山本 日 左

左将監藤原利茶 トシユキ 四十四

右将監紀武春 タケハル 三十九

左将監源尚芳 ナヨシ 四十三

右将曹源良意 ナガモト 五十九

左将監身人部成清 ナリキヨ 五十八

兼 下総守

天明元正五ノ廿六

正六位上

正六位下

三宅 日 右

水口 日 左

左将曹監 タケツグ 紀武次

兼 壱岐守 六十

六十九

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

安永

御

三上

水口改富清次男

左将曹身人部快清（ヨシキヨ）

三十四

兼 佐渡守

武次養子

右将曹秦武毓（タケマス）

三十六

従六位上

水口

三沢

志摩守源善活（ヨシヒロ）

三十一

水口

土山

院

右将曹身人部長清（ナガキヨ）

二十四

土山

右将監源武辰（タケトキ）

二十三

兼 淡路守

水口

土山

右将監身人部清義（キヨヨシ）

四十一

水口

土山

三上

鳥山

右将監源吉晃（トシアキ）

三十四

左将曹秦武城（タケキ）

二十七

兼 讃岐守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

寛二ノ七
正六位下

水口 改富清次男
左將曹身人部快清 ヨシキヨ
兼 佐渡守 三十四

三上 武次養子
右將曹紮武毓 タケマス
兼 信濃介 三十六

土山
院 左將監源厚典 スケノリ
五十一

鈴木 伴宗男
左將曹紀宗名 ムネナ
二十四

岸大路
右將監橘持垣 モチガキ
二十四

正六位下

兼 淡路守

安永

命

従五位上

正五位下　寅五九叙

従五位上

寛政七卯年三月一日改　四十三人

渡辺

左将監源供図（トモ ノニ）

甥　甲斐子　十四

調子

右将監下毛野武敬（タケノリ）

天明元七年　八九五日

従六位下

上

三上　改常運男

右府生秦常雙（ツネアヤ）

二十

調子武坐男（タケシゲ）

院

右府生秦武重（タケシゲ）

三十七

富　實調子改武吉次男（アツミフ）

川

左將曹下毛野敦光

二十三

三沢

左將監源澄爲（スミタメ）

三十六

水口　成清養子（キヨシゲ）

左將曹身人部清重

甥　上野次　二十二

山中　別家故秀品次男（シゲタケ）

左將曹大江榮全

甥　隼人佑　二十二

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

御

寛政七卯年三月一日改　四十三人

正五位下　寅五九叙
従五位上　渡辺　左将監源供図（トモクニ）　壱万五千疋

従五位上　調子　右将監下毛野武敬（タケノリ）　蔀　筑後守　四十七

従五位上　鈴木　左将監紀伴寛（ヨリヒロ）　蔀　主殿允　六十四

従五位上　水口　右将監身人部武清（タケキヨ）　蔀　伊勢守　五十七

従五位下　村田　左将監藤原利恭（トシユキ）　蔀　五十八

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

安永

御

正六位上

十二ノ四
叙従五位下

山本
左将監源尚芳（ナヲヨシ）
廿七

三宅
右将監源良意（ナガモト）
七十三

三上
右将監秦武春（タケハル）
九十二

鳥山（ず）
右将監源吉晃（トシアキ）
四十八

土山
左将曹秦武城（タケキ）
四十一

水口
右将曹身人部長清（ナガキヨ）
三十七

土山
右将監源武辰（タケトキ）
三十八

水口
左将監身人部快清（ヨシキヨ）

黄 若狭守

黄 淡路守

黄 越前守

黄 讃岐守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

水口

左将監源武辰（タケトキ）

笹

淡路守

三十七

土山

右将監源武長（ナガキヨ）

笹

若狭守

三十八

鈴木

左将監紀宗名（ムネナ）

笹

佐渡守

四十八

調子

左将監身人部清重（キヨシゲ）

笹

上野介

三十六

左将監蓑武重（タケシゲ）

笹

五十一

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

御

安永

従六位上

渡辺

調子

左將曹下毛野武美（シモツケノ タケヨシ）

村雲 院

笘人 加賀守 四十四

渡辺 員ノ十二ノ九

官位辞

右將曹藤原猪信（オツノブ） 五十一

正六位下

三上 院ヒ

左將曹秦武逸（ハタノ タケヤス） 三十一

村雲

右將監藤原敬信（ユキノブ） 五十九

三上

左將曹秦常雯（ハタノ ツネアヤ） 三十四

笘人 駿河守 五十

三沢

左將監源澄爲（ミナモトノ スミタメ） 四十九

山中 院

左將監下毛野敦光（シモツケノ アツミツ） 三十七

左將曹大江榮全（オオエノ シゲタケ） 三十二

笘人 隼人佑 三十二

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永

御

従六位上

主十二ノ四 叙正六位下

従六位上

調子

三上 院ニ

左将曹秦武逸 ハタノ 三十一

渡辺 同

村雲 院ニ 官位辞

右将曹藤原猪信 サツノブ

渡辺 同ノ十二ノ九

左将曹下毛野武美 シモツケノ タケヨシ

〃 加賀守 四十四

水口

右府生身部清起 キヨヲキ 二十七

水口

左将曹身人部清揚 二十五

〃 日向权

土山

左将監源弘卷 ヒロマキ 四十八

右将曹源供資 ミツスケ 二十七

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

卯五月四日院奏聞

調子

左府生下毛野武里 タケサト 二十一

土山 院 右府生秦武維 タケツナ

卯五月四日 轉任

従六位下

三宅 院 左将曹源直胖 ナヲノブ 二十五

鈴木 同 左将曹紀亮長 スケナガ 二十六

土山 同 右府生秦武午 タケヒル 二十九

水口 同 左府生身人部忠清 メヒキヨ 二十六

三沢 同 左府生源維清 コレキヨ 二十九

山本 同 右府生源尚備 ナヲトモ 二十三

土山 同 右将曹源武員 タケカズ 二十五

鳥山 同 左府生源吉文 トレアヤ 二十二

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永五年

御

弁五月四日院宣補

弁五月四日院宣補

調子
院
土山
右府生秦武維 タケツナ
十五

調子
右将曹下毛野武禮 タケアヤ
十三

水口
右府生身人部清員 キヨカメ
十七

三宅
左将曹源意惜 モトヤス
四十一

安房守四十二

調子
左府生下毛野武里 タケサト
二十一

土山
同
左府生源吉文 トレアヤ
二十五

弁八月廿日
死去仍今除是
寅二百十八
轉任

崇敬路
左府生 橘持行 モチユキ
十山

布施屋
左府生源弘綱 ヒロツナ
将曹
二十七

御隨身補略

安永五丙申年正月廿日改

七

寅ノ年十ノ卯
初度任

村雲
左府生藤原清信キヨノブ

左番長 三宅壹憧男

寛政六寅年
月ヨリ補官任
進ラ帯ビ居ラル

右番長 水口武清次男

右ノ内

右 左右大将ヲ以下

御隨身補任略

安永五丙申年正月廿七日改

339

四拾二人

七

左番長 三宅憙信男

寛政六寅年
月日補官任
退ク時分ニ至ル

右番長 水口武清宿禰

右同ク

右 左右大将宣ニ依リ補ス

土山五人　調子四人
鳥山二人　山中三人
水口七人　山本二人
渡辺二人　村雲二人
三沢二人　村田一人
岸路一人

三王六人
三宅一人
鈴木四人
富一人

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

左將監拾(十一)人　左府生三人

右將監拾人　右將曹七(五)人　右府生二人

受領一人

官明和六年三月朔日

位　安永四年十二月二日

蔭明和六年正月九日

村雲

従五位上　左將監藤原近信(チカノブ)　六十八

安永六年正月十日生

主計權助

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

官寶暦九 卯年二月九七日

位 寶暦十二午年正月九八日夜 安永九申年二月朔日

薨 安永三午年十一月九九 従五位上

従五位下 山中

右将監大江秀品 正徳元巳年正月七日生

薨 参河守 六十四

官 寶暦七丑年三月九日

位 明和五子年十二月十九日

従五位下 鳥山

左将監源吉亮 享保四亥年十二月七日生 トレ入ケ

五十八

官寶二暦九卯年二月九七日

位 寶暦十二年正月九八日夜 安永九申年二月朔日

無実永三午年十一月九九日

従五位上

従五位下 山中

右将監大江秀品 正徳五巳年正月七日生

六十四

官寶

位 明和五子年十二月十九日

従五位下 鳥山

右将監源宮亮 享保四亥年十二月七日生

五十八

正叙田

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用　挟み込み物

官寶暦十一巳年八月九日夜
位明和七寅年八月四日
従五位下　渡辺
　　尤将監源供圀
　　五十五

官寶暦十一巳年十二月九日
位明和七寅年八月四日
薦寶暦十一巳年十二月九日
　　鈴木
従五位下　右将監紀淑長（キヨナガ）
　　正徳元卯年七月十九日生
　　六十六

薦　常陸介

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

官明和八卯年二月九二日
位安永四未年十二月十四日
薨明和二酉年正月九七日夜
土山敬武真養子
従五位下　九将監源武尾
メケ　マヽ
享保十卯年三月九七日生
四十二

薗駿河守

官安永三午年正月八日
位安永五申年正月十五日
薨明和五子年十一月九五日
土山
従五位下　右将監源武韶
メケ　ツグ
享保十三申年四月六日生
四十九

安藝守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

宝寿暦十一己年十二月廿四日
位安永五申年正月廿五日
兼寶暦十二己年十二月廿四日

宝永七寅年十月晦生

従五位下　宋

石将監源尚紀

六十七

魚　對馬守

宣室曆十三未年十二月十九日

位同年同月同日

正六位上　調子

右將監養武堅

正徳三巳年三月五日生

タケ　カメ

六年四

宣賢曆十一己年十二月十四日

依明和六己年正月廿九日夜

兼同年同月同日如元

正六位上　宋

右將監源高紀

宝永七寅年十月四日生

十七

兼　對馬守

院御隨身

官寶曆八寅年十二月廿八日夜
位明和六丑年正月廿九日
薨明和九辰年五月朔日

正六位上　鈴木　朮

享保十七子年十二月廿七日生
トモヒロ

薨　主税少允　將監紀伴寛　四十五

官寶曆八寅年十二月廿八日夜
位明和九辰年二月十三日
薨寶曆十三未年六月六日

三上故武部跡月

正六位上　朮　將曹秦武次　タケツグ

享保七寅年廿月十廿日生

薨　壹岐守　五十五

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

嘗明和二酉年正月九日夜
位明和九辰年三月九八日
正六位上　村田　九将監藤原利春
院御隨身　九良三年正月十九日生　トシユキ
三十九

官明和五子年十一月九五日
位安永四未年三月六日
正六位上　三上故武義養子　右将監養武春
院御隨身　寛保三亥年正月九日生　タケハル
三十四

院御随身

正六位上

宋尚紀男

元文四年九月七日生

元将監源尚芳

ナシ ヨシ

三十八

官安永五申年四月二日

位同年同月同日

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

官明和八卯年十二月八日
位明和二酉年十二月十九日
薨寶暦十一巳年八月廿八日
水戸清二男
正六位下
右將監兼越後介 三十八
薨越後介 元文四未年二月十日生
メケ キヨ
源武清
正六位上
宮内卿
官寶暦十二午年十二月十三日
位明和六丑年三月朔日
正六位下
宋尚紀男 九州筑前守
右將監兼
大和介
源尚芳
三十八
院御隨身

官明和九辰年正月九日
位明和七寅年九月朔日
薨明和九辰年三月九八日　實延二己年八月十九日生

調子故武弘男

正六位下　右將監下毛野武敬（タケノリ）

薨　筑後守　二十八

官寛曆十二午年十二月十九日
位明和八卯年二月九二日

三宅故意宣跡月

正六位下　右將曹源良意（ナガモト）　享保八卯年十二月七日生　五十四

院御隨身

官安永四未年三月七日晩
位安永三午年二月五日生
蕪同年十二月三日
山中秀品男
正六位下　　尤将監大江蕃全　寛延三年六月十八日生（シゲマス）
院御随身　　蕪　秦玄蕃権助　二十七

官安永四未年十二月十九日
位安永五申年正月九日
蕪宝暦十三未年八月十二日
水口故浩弼養子
尤将監身人部成清　寛保九酉年九月七日生（ナリキヨ）
正六位下　　蕪　伊豆守　五十三
院御随身　　下総守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

官 安永三午年十二月十九日
位 宝暦十二午年十二月十九日夜

従六位上 水口故清流名跡 九将監身人部清義 寛保元酉年六月十一日生 キヨヨシ
三十六

官宝暦十三未年五月廿四日
位明和五子年十二月十九日

従六位上 調子故武音養子 右将曹下毛野武述 文五申年六月十六日生 クケノブ
三十七

安永十申年六月十七日死去

受領安永二巳年三月二日
位明和七寅年五月廿四日

従六位上　三沢　志摩守源善治
宝暦元未年十二月廿日生
二十六

官安永四未年十二月十九日
位明和七寅年十月廿四日

従六位上　鳥山吉亮養子　右将監源吉昌
寛延元辰年八月廿四日生（トレアキ）
二十九

安永五申年二月廿四日

官明和二酉年十月廿九日

位安永二巳年十二月十九日

薨安永三午年十二月十九日

土山武韶男

従六位上

左京府生紮武城

将曹 宝暦五亥年五月十八日生 タケキ

薨 二十二

葬 岐守

官安永三午年十二月十九日

位同年同月同日

従六位上

水口

右将曹身人部長清

宝暦八寅年六月九日生 ナガキヨ

十九

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

官安永四未年正月九日

位同年同月同日

薨明和八卯年十二月十八日

従六位上　土山武匡男　右将監源武厚

院御随身

薨　淡路守　十八

宝暦九卯年二月六日生

官安永四未年正月廿六日夜

位同年同月同日

従六位上　水鳥清二男　左将曹身人部清

寛延元辰年十月十日生　二十九

官明和七寅年二月五日
位安永四未年二月三日夜
薨安永三午年八月十七日
三上武次養子
従六位上
右將曹秦武毓
薨
信濃ノ人
三十一
延享三寅年十月十日
メケ マス

官明和七寅年正月十二日
位安永四未年四月十三日夜
土岐岑負養子
従六位上
右將曹源廣典
享保十六亥年二月十七生
アツノリ
四十六
院御隨身

官明和五子年十月廿日
位安永四未年四月廿七日
従六位上　鈴木伴寛男　元右府生紀宗弟
院御随身　宝暦八寅年九月二日
十九

官安永五申年正月十九日
位同年同月同日
従六位上　岸大路　元将曹橋持垣
宝暦八寅年十月廿日
十九

木口清重

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

浪花 蔵書 禁令

官明和七寅年二月五日
位明和六丑年六月十日
薦明和七寅年六月十八日
従六位下 水戸故清彌相續養子 左将曹身人部清幸 キヨヨト
寛保二戌年十月十日生
二十五
薦 周防久

官明和九辰年正月七日
位明和七寅年正月七日
安永六酉年正月十九日
従六位下 上 鈴木長之養子 右将曹紀淑範 ヨシノリ
宝暦五亥年九月八日生
二十二

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

官安永三年六月廿三日
位明和七寅年二月十七日
安永六酉年正月十九日
従六位上 三上武春養子
右将曹叁武房
室暦六子年二月生
メケフサ
二十一

官明和七寅年六月三日
位同年同月同日
調子武堅男
従六位下
右京亮叁武重
延享三丙年十二月廿四日生
メケエゲ
二十二

院御随身

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

官安永三午年十月八日
位明和七寅年十二月十九日
薦安永五申年正月九日

従六位上 水口成諸養子 尤将曹身分部清重
宝暦十辰年七月十七日生
上野从 十七

薦

官明和九辰年二月十三日
位明和七寅年十二月十九日
安永六酉年正月九日

従六位上 宇秀品次男
宇御厩之 尤将曹大江榮全
宝暦十辰年五月八日生
十七

官明和八卯年十二月五日
位明和八卯年九月十五日

院御隨身

従六位下　調子故武蔵音次男
當ノ家相續　尤将曹平毛野敦光

寛暦九卯年二月七日生

十八

官安永四未年三月七日
位安永七戊年正月七日

従六位下　三沢善話相續
尤将曹源澄爲

延享二寅年六月廿日生

三十一

官安永三午年三月廿日
位同年同月同日

従六位下　三上故常連男　右京府生参常娶　宝暦十二午年九月廿日生
十五

官安永四未年五月廿六日
位同年三月廿日夜

従六位下　村雲近信養子　尤将曹藤原敬信　宝暦七丑年六月廿日生
二十

官安永四未年十月廿八日
位同年同月同日

従六位下

三上武毓男

花山院家生参武逸

明和二酉年十月十吾生

十二

官安永五申年十二月十九日
位同年同月同日

従六位下

水口清菱養子

花山院家生身人部清永

キヨナガ

宝暦乙卯年正月廿八日生

十八才

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

安永六丁酉年正月改

御隨身補略

四拾五人

村雲　二人　土山　五人　三宅　一人
山中　二人　山本　二人　三沢　二人
鳥山　二人　調子　三人　水口　八人
渡辺　一人　三上　六人　宍路　一人
鈴木　四人　村田　一人　富一人

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

左將監　拾人　左將曹拾人
右將監　拾人　右將曹五人
左府生　二人　右府生二人
受領　壹人　位　壹人

官明和六廿年三月朔日
位安永四未年十二月二日
蕪明和六廿年正月九日

宝永六廿年青十日生
十ノ九
六十九

從五位上　村雲

左將監藤原近信

蕪　主計權助

官寶曆九卯年二月九七日
位安永五申年二月朔日 両ノ 十一月廿日病死
薦安永三午年十一月九日

従五位上 山中

鈴木

薦 参河守

右将監大江秀品 正徳三己年正月七日生
（ヒデノリ） 六十五

官寶曆七丗年三月廿日
位明和五子年十二月十九日

従五位下 島山

左将監源吉亮 享保四亥年十二月廿日生
（トシスケ） 五十九

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

官室曆十一己年八月廿八日夜

位明和七寅年八月四日

従五位下　渡辺

尤將監源供圀

享保七寅年十二月廿日生

五十六

官室曆十一己年十二月廿

安永六酉年二月廿四日夜

位明和七寅年八月四日

同年同月同日申時

薨室曆十一己年十二月廿四日

正徳元卯年七月十九日生

従五位下　上　鈴木

右將監紀淑長

六十七

薨　常陸介

播磨守

官明和八卯年二月廿二日
位安永四未年壬十二月十四日
薨明和二酉年正月九七日夜
土山故武真養子
従五位下　左兵衛将監源武匡
享保二十卯年三月九七日生
四十三

官安永三午年正月廿八日
位安永五申年正月十五日
薨明和五子年十一月九五日
土山
従五位下　右近将監養武韶
享保十三申年四月九八日生
五十

薨　安藝守

調子武敬

官宣曆十一己年十二月九四日
位安永五申年正月九五日
薦宣曆十一己年十二月九四日知元

從五位下　山本

右將監源尚紀（ナラノリ）

宣永七寅年十月四日生

薦　對馬守

六十八

鉄太律覧
水口武清

官宣曆十三未年十二月九日
位同年同月同日

調子

正六位上

右將監葵武坚（タケカメ）

正德三己年三月五日生

六十五

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

官安永二巳年正月廿五日
位明和六丑年正月廿九日夜
薨明和九辰年五月朔日
従五位下
叙正六位上　鈴木

左将監紀伴寛

享保十七子年十二月廿七日生
四十八

薨寛暦八寅年十二月九日
官
位明和九辰年二月十三日
薨寛暦十三未年六月六日

三上故武郡跡目

正六位上　左将曹秦武次

享保七寅年五月十五日生
五十六

院御随身

薨　壹岐守

官明和二酉年正月廿七日夜
位明和九辰年三月廿八日

正六位上　村田

院御隨身

従将監藤原利恭

元文三午年正月十九日生

四十一

官明和五子年十一月廿九日
位安永四未年三月六日

正六位上　三上故武義養子

右将監養武春

寛保二戌年正月廿七日生

三十五

院御隨身

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

官安永五申年四月二日
修閑年同月同日

正六位上　山本尚紀男

院御隨身

右將監源尚芳

元文四未年九月七日生

三十九

官明和八卯年十二月八日
安永六酉年十二月十九日
位明和二酉年十二月十九日
薦寛十一巳年八月十八日

正六位下

從五位下

水口故清一男

右將監身人部武清

元文四未年二月十日生

三十九

薦越後介

伊勢守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

官明和九辰年正月廿五日
安永六酉年二月九日
修明和七寅年九月朔日
薫明和九辰年三月廿八日

正六位下
従五位下

調子故武弘男

右将監下毛野武敬（シタケノリ）

寛延二己年八月十九日生

二十九

薫、筑後守

官宝暦十二午年十二月廿九日
位明和八卯年二月廿二日

三宅故意宣跡目

正六位下

右将曹源良意（ナガモト）

享保八卯年十二月七日生

五十五

院御随身

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

官安永四未年三月九日晩
侍安永三午年二月五日
薫同年十二月三日
正六位下　　宿禰秀品男
院御随身　　尤将監大江蕃全
　　寛延三午年六月十八日生
　　レゲマス
薫姜蕃権助
　　二十八

官安永四未年十二月九日
位安永五申年正月九日
薫安永六酉年正月九日
正六位下　　木工少属播磨養子
院御随身　　尤将監身人部成清
　　享保九辰年九月七日生
　　ナリキヨ
薫山吉晃
　　五十四

九

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

官安永三午年十二月十九日
侍座暦十二年年十二月十九日

従六位上　水口故清流名跡　花将監臭部清義　寛保元酉年六月十一日生　キヨヨシ
三十七

受領安永二巳年三月一日
位明和七寅年五月廿四日

従六位上　三澤　大志摩守源善治　寛延元未年十二月廿日生　ヨシヒロ
二十七

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

官安永四未年十二月十九日
位明和七寅年十月廿四日
安永六酉年十二月十九日
正二位下
従六位上
鳥山吉亮養子
右将監源吉晃
寛延元辰年八月廿四日生
トレアキ
三十

官安永五申年二月廿四日
位安永二巳年十二月十九日
薦安永三午年十二月十九日
土山武部男
従六位上
左将曹蔭武城
メケキ
寛五酉年十月八日生
二十三
薦
讃岐守

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

官安永三午年十二月十九日
位 同年同月同日
従六位上 水口 右将曹身人部長清
宝暦八寅年六月九日生 ナガキヨ
二十

官安永四未年正月廿日
位 同年同月同日
薨明和八卯年十二月十八日
土山武三郎 右将監源武辰
宝暦九卯年二月六日生 ムケトキ
十九
従六位上 薨 淡路守

院御随身

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

官安永四未年正月廿六日夜
位同年同月同日

従六位上　水口故冨清二男　右将曹身人部熹清　寛延元辰年十一月十一日生
三十

官明和七寅年二月廿日夜
位安永四未年二月三日夜
熹安永三午年八月廿七日

三上武次養子

従六位上　右将曹蓁武毓（タケコス）　延享三寅年十月十八日生
熹　信濃ノ介　三十二

官明和七寅年正月廿二日
位安永四未年四月十三日夜

従六位上　土山故岑負養子　左将曹源厚典ノリ　享保十六辛亥年二月十日生
院御随身　四十七

官明和五子年十月廿日。
位安永四未年四月廿七日。

従六位上　鈴木伴寛男　左府生紀宗名　宝暦八寅年　月日生
院御随身　二十

官安永五申年正月十九日
位同年同月同日

従六位上　岸大路

左将曹橋持垣（モテガキ）　宝暦八寅年十月十雪生

二十

官安永三午年十月八日
位安永六酉年正月九日
蔦安永五申年正月九日

宝暦十辰年廿七日生

従六位上　水口成清養子

左将曹身人部清重（キヨレヂ）

蔦　上野介

十八

官明和九辰年正月九日
位安永六酉年正月十九日

従六位上　鈴木藤長之養子

右将曹紀淑範

寶暦五亥年九月八日生

二十三

官安永三午年六月廿三日
位安永六酉年正月十九日

従六位上　三上武春養子

右将曹紀武房

寶暦六子年二月三日生

安永六酉年十一月十一日養父武春ヨリ依預官位辞退離縁

二十二

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

宮明和九辰年二月十三日
位 安永六酉年正月十九日
従六位上 山中秀品次男
山中備取立 尤将曹大江榮全
空暦十辰年七月八日生
十八

調子武童

官明和七寅年二月廿五日
位 明和六丑年六月十日
兼明和七寅年六月十八日
従六位下 木工頭故清綱朝臣嫡子
尤将曹身人部清蓍
寛保二戌年閏十月九日生
三十六

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

宮明和七寅年六月三日
位同年同月同日
安永六酉年十二月十九日
従六位上 調子武坚男
院御随身
右京府生秦武重
延享二丑年十一月九日生
三十三

十八

官明和八卯年十二月廿五
位明和八卯年九月十日
従六位下 富ノ家相續
調子登武重男
院御随身
宝暦九卯年九月六日生
アツミツ
十九

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

官安永四未年三月廿五
位 安永二巳年正月廿日
從六位下 三沢善治朝續 左將曹 源澄爲 延享三寅年十月廿四生 スミタメ
三十二

官安永三午年三月廿日
位同年同月同日
從六位下 三上故常運男 右府生 秦常雙 宝暦十三未年九月十日生 ワヲアヤ
十九

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

官安永四未年五月十六日
位同年三月十九日夜

従六位下　村雲近信養子　左将曹藤原敬信　宝暦七丁年十月十四日生　ユキノブ

二十一

官安永四未年十月廿六日
位同年同月同日

従六位下　三上武嘉男　左大弁生業武逸　明和二酉年十月十五日生　タケハヤ

十三

官安永五申年十二月十九日

位同年同月同日

薨弘六酉年十二月十九日

従六位下　水口藩養子　在府生身人部清永　キヨナガ　宝暦九卯年正月十八日生

十九

和泉守

位安永六酉年九月廿八日

従六位下　宙蕃全男　レゲフナ　大江秀芳　明和八卯年四月廿五日生

七

官 寛永六酉年十月十六日
位 同年同月同日

従六位下

水口清音養子

九府生春部清房

寛延元辰年七月十七日生

キヨフサ

三十

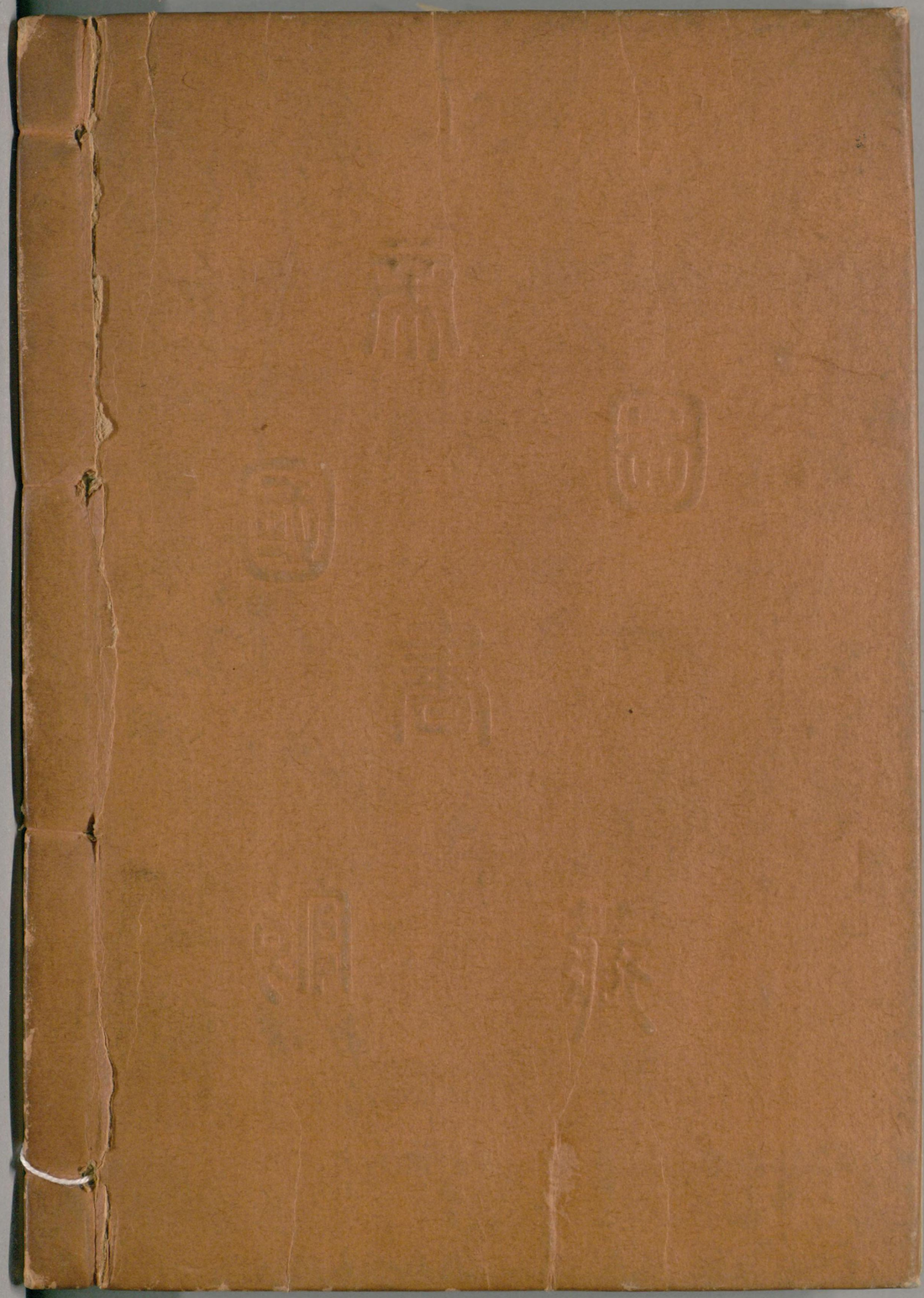
国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

826
371
91

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用